

## 練馬区の将来像を考える区民懇談会

### 第1回全体会

#### 質疑概要

日時：平成19年8月28日（火）18:30～20:00

場所：練馬区役所本庁者アトリウム棟地下 多目的会議室

#### ■委員

- ・各分科会の担当分野は見直せないか。たとえば、各分科会のコーディネーターが相互にそういった調整をしてくれるということはないか。もし見直せないのであれば、自分の専門分野は他の分科会の領域にあるので、分科会を変更できないか。

#### ■事務局

- ・議論を進める中で、分科会ごとの対象テーマを調整することはありうる。ただし、分科会への振り分けは、全ての方の希望通りにさせて頂いているわけではないので、ここで個別のご希望をお聞きして変更することは難しい。他の分科会を傍聴して頂き、一般の区民の方と同様に意見を提出して頂くことはできるので、こうした枠組みの中でご対応頂きたい。

#### ■委員

- ・現行の新長期計画はどのように策定されたのか。今回と同じように区民参加で策定したのか。

#### ■事務局

- ・今回と同じような策定方法はとっていない。ただし、策定過程でさまざまな形で区民意見を募り、出来る限りこれを反映するという事はしている。

#### ■委員

- ・コーディネーターの位置づけについて、区民の方なのか行政関係者なのか、またその位置づけについて教えて頂きたい。

#### ■事務局

- ・コーディネーターの方は、今回の分野について専門的かつ中立的な立場から運営をして頂くために、コンサルタントを通して参画を依頼している方であり、区民の方ではない。

#### ■委員

- ・基本構想を検討するとなると、様々な課題について検討が必要である。分野別の将来像の設定までに分科会が5回しか想定されていないが、これだけで整理出来るのか。他区では、2年程度期間をかけるものではないだろうか。期間設定の考え方とこの回数につ

いて増加させる余地があるかについて教えて頂きたい。

#### ■事務局

- ・全ての課題について検討するのではなく、重点的なものについてのみ議論して頂くという前提で、この回数設定とさせて頂いた。
- ・回数を増やせないのかという質問だが、公募段階から月1回ということで周知しており、その前提で皆さんにご参加頂いている。それ以上になると皆さんに負荷がかかることになり、都合が悪くなる方もいらっしゃるかもしれないため、基本はこのペースにしたい。ただし、自主的に勉強会などをしたいと言うことであれば事務局にご連絡頂きたい。

#### ■委員

- ・実現可能な、現実的な提案を頂きたいという説明があったが、そうすると我々も基本計画について内容を知る必要があるが、その点について何か対応があるか？

#### ■事務局

- ・基本計画の内容について説明する場に対する要望があれば検討したい。その他、資料提供や担当している分科会ごとの担当者から話をする時間が必要であれば、それについても設定するようにしたい。

#### ■委員

- ・今回頂いた資料の中に、返信用封筒が入っていた。欠席の連絡のための返信用封筒ではないかと思うが、過保護ではないか。
- ・欠席するには事情があると思うが、その場合の連絡の通信費については自分で負担することが当然ではないかと思う。同じ、区民・行政としての関係として、毎回このようなご配慮はご遠慮頂ければと思う。できる限り、行政に負担をかけず自主的にいろいろな勉強を進めながら分科会で提言するというようにしたほうが良いのではないかとと思う。

#### ■会長

- ・今のご意見は非常に重要だと思う。
- ・欠席する場合には、各担当に電話連絡を行うと言うことでよいと思うが、どうか。

(賛成表明有り)

#### ■委員

- ・欠席の連絡は e-mail の利用でも良いか。

#### ■事務局

- ・区民の方からありがたいご意見を頂いたので、電話でも、e-mail でもどちらでも都合の良い方法で事前にご連絡頂くことにさせて頂きたい。
- ・なお、今回については事前に日程調整せず、区側で先に決定した日時であったため、こ

のような封筒を同封させて頂いた。

#### ■委員

- ・先ほど、議論については分野を絞ってということであったが、区民の問題意識が多様な中でそれを決定するのは非常に難しい。どのように分野を絞るかも含めて分科会での議論にお任せ頂きたい。
- ・また、回数も少ないので、最終的な成果物については、今回の基本構想にあるような抽象的な文章表現にならざるを得ないと思うが、区側で想定している内容があれば教えて頂きたい。

#### ■事務局

- ・1点目については、部会内で調整して頂きたい。
- ・最終的な成果物について、必ずしも今回の基本構想のような様式を想定しているわけではない。
- ・具体的な内容にまで踏み込んでご議論頂いた部分はその内容まで記載して頂いても良いし、抽象的な部分と具体的な部分が混じっていても良いと考えている。議論して頂いて合意出来た内容を取りまとめて頂きたい。
- ・事務局でもコーディネーターと議論しながら内容を詰めていきたい。

#### ■委員

- ・区民懇談会が行われたあと、次年度審議会を開催し、基本構想を策定していくスケジュールとなっているが、区民懇談会と審議会との関係はどのようになっているのか。
- ・区民懇談会は今年の作業が終わると、そのまま解散してしまうのか、代表者が審議会に参加するといったことを想定しているのか。

#### ■事務局

- ・審議会については学識経験者、公募による区民の方、団体関係者の方から構成することを想定しているが、ご指摘頂いたような具体的な内容についてはまだ検討中である。
- ・今回の区民懇談会の中で、そうしたご意見を頂ければ、審議会の立ち上げプロセスの中で検討していきたい。

#### ■委員

- ・課題対応型の計画ではつぎはぎだらけとなり、計画としての一貫性が保てないため、現行の新長期計画でも、こうありたいという練馬区の将来像やコンセプトについて検討したと思う。
- ・基本構想について検討する際にもこうした将来像やコンセプトをふまえる必要があると思うが、具体的にどのような内容のものか。

#### ■事務局

- ・今回お配りした新長期計画の表紙に記載されている文言が計画目標であり、コンセプトに該当する。

- ・区民懇談会で、いきなり全体のコンセプトについて議論することは難しいと考えており、まずはそれぞれの分野における将来像を分野ごとに検討し、その上で練馬区全体の将来像について全体会等で議論の上合意して頂きたいと考えている。

以上